

## 市民参加が主流になる日

「国際協力」という言葉から何をイメージしますか？国が行う国際的な支援事業？開発途上国でNGOなどが行う草の根レベルの協力？

国際協力は、日本と途上国の人々が、助け合いながら互いの平和と発展を目指す活動といえます。その枠組みは、税金を原資とする国の事業であったり、民間団体や個人の事業であったりするわけですが、規模やプロセス、成果など、どちらにも一長一短があります。とはいえ、根本的には同じ方向を向いていますので、補完し合うことが有用です。ここ10年で、双方の連携はさらに進んできました。

しかし、途上国の課題はますます深刻化しています。グローバル化が進み、日本の生活環境の維持は、もはや日本一国だけでは成り立ちません。世界と日本の現状にもっと目を向け、さらに助け合っていくかなければならない時代になっています。

今月号の特集で紹介したように、JICA中部が名古屋駅近くに移転したことに伴い、東京・広尾に続いて「なごや地球ひろば」がオープンしました。世界の現状を見つめ、私たちが世界のためにできることを考えるきっかけを提供する施設です。一人でも多くの方に、国際協力の意義や必要性について理解を深め、さらに一歩進んで、何かアクションを起こしてもらえればと願っています。

そしていつか、日本の人々が当たり前のよう国際協力を携わり、市民参加が国際協力の主流になったとき、国際協力は日本の文化となるでしょう。そんな日が現実となることを目指していきたいものです。

広報室広報課長 友成晋也

### 本誌へのご意見・ご感想や JICAへのご質問を お寄せください。

プレゼント  
付き

添付のアンケートはがき、Eメール、FAXから、本誌に対するご意見やご感想、またJICAへのご質問を、氏名・住所・電話番号・職業・年齢・性別・ご希望のプレゼントを明記の上、お送りください。ご記入いただいた個人情報は統計処理およびプレゼント発送以外の目的で使用いたしません。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

◎応募締切：2009年8月15日

Email: [jica@idj.co.jp](mailto:jica@idj.co.jp)  
FAX: 03-3582-5745 (『JICA's World』編集部宛)

- ① ネパール・柿渋リボンハット
- ② 書籍『「20円」で世界をつなぐ仕事』(p30参照)
- ③ 書籍『アフガニスタンの大地とともに』(p30参照)



①



②

③

本誌をご希望の場合は  
送料ご負担(200円)にて  
お送りいたします。

#### 申込方法

氏名・住所・電話番号・ご希望の号数もしくは送付期間を明記の上、下記にお申し込みください。

申込先 (株)国際開発ジャーナル社 業務部(発送代行)  
住所 〒107-0052 東京都港区赤坂2-13-19 多聞堂ビル  
TEL 03-3584-2191  
FAX 03-3582-5745  
Email [order@idj.co.jp](mailto:order@idj.co.jp)  
支払方法 「ゆうメール」の着払いとなりますので、本誌と引き替えに200円をお支払いください。



次号予告 (2009年8月1日発行予定)

## 命をつなぐ国際緊急援助

世界各地の災害現場で行われる日本の国際緊急援助活動を紹介します。

# JICA's World

JULY 2009 No.10

編集・発行 / 独立行政法人 国際協力機構 Japan International Cooperation Agency : JICA

〒151-8558 東京都渋谷区代々木2-1-1 新宿マインスタワー内  
TEL : 03-5352-5433 FAX : 03-5352-5032 Email : [jicagap-opinion@jica.go.jp](mailto:jicagap-opinion@jica.go.jp) URL : <http://www.jica.go.jp/>

本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断転載を禁じます。